

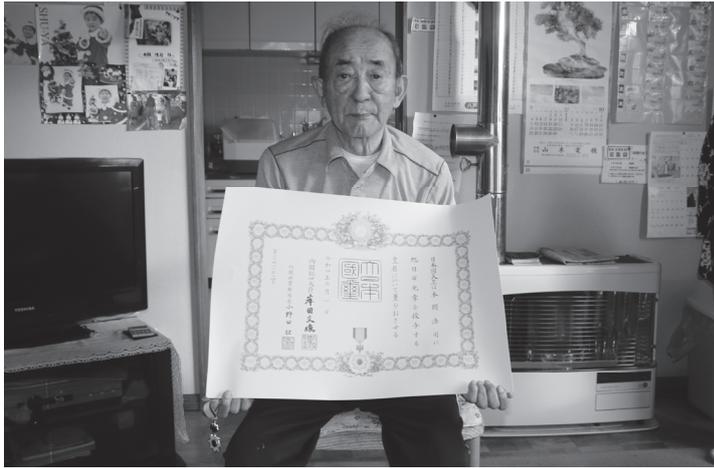
## 高齢者叙勲

〈地方自治・商業の振興に尽力〉

本間 浩司さん（美国町）

旭日單光章

元積丹町議会議員の本間 浩司さん（美国町・88歳）が令和4年6月1日付で旭日單光章を受章され、9月8日に本



間さんの自宅で松井町長より勲記と勲章が伝達されました。本間さんは平成8年に町議会議員に初当選、平成21年までの13年余にわたり、本町の地方自治の振興に尽力されました。また、昭和61年から平成8年までの10年余にわたり、株積丹観光振興公社代表取締役として、同社運営と本町の観光業の拠点確立にも大きな貢献をされました。本間さんの受章を祝福し、ますますのご活躍をお祈りします。

## 『札幌しやこたん会』26年の歴史に幕

〈それでも変わらないふる里積丹への想い〉

平成8年に「会員相互の親睦と郷土の発展への寄与」を目的に会員登録数180名で結成され、以来26年余に亘って積丹応援団として活動してこられた「札幌しやこたん会」（大平原一会長・会員54名）が、この度会員の減少と高齢化等により解散することになりました。

設立以来、定期的に一泊二日の「積丹周遊バスツアー」での積丹町訪問や、町が財政再建に取り組んだ厳しい時期にはふるさと納税など、様々な形で応援をいただきました。

9月5日には大平会長ら役員3名が来庁し、松井町長へ解散について報告。松井町長は「ふる里への長年のご支援に感謝申し上げるとともに、どうかこれからも『ふる里』積丹を応援してください」と感謝を述べました。

また、解散により生じた同会残余財産の17万4,033円は寄附採納の申出がありました。

大平会長は今回の解散に当たって、「会員や積丹町の皆さんと総会やバスツアーで再会し、ふる里の思い出話をするのをいつも楽しみにしていました。歴代の会長は

じめ役員の皆さん、会員の皆さん、そして積丹町の皆さんからいただいたご支援に深く感謝します。」と話されていました。

積丹町の発展にご貢献いただいた同会の解散は非常に残念ですが、会員の皆様には「積丹応援団」としての温かいご支援に改めて感謝を申し上げ、皆様のますますのご健康とご多幸をお祈り申し上げます。



▲左から平澤 敬一氏（美国地区出身）、岩本 史輝氏（美国地区出身）、大平 源一会長（余別地区出身）、松井町長

# 北後志消防組合積丹支署

— 消防ニュース —



## ゴムボート操縦・救出訓練

北後志消防組合積丹支署では、9月13日と15日の2日間、美国小泊海岸でゴムボートの操船訓練を行いました。ゴムボートは、B&G防災拠点事業により配備された資機材で、現在2級小型船舶操縦士免許を持った5名の隊員が操縦可能です。

積丹町では、毎年、数件の水難事故が発生しているため、ゴムボートの配備で救助活動の選択肢が増え、高度な救助活動が期待できます。今回の訓練では、海に浮かんでいる要救助者を船上へ引き揚げる、フ

イバーライト・クレードルという資機材を使用した救出訓練も行われました。

これから、ゴムボートの操縦や救出訓練を重ね、隊員の現場対応力の向上に努めます。

# 地域おこし協力隊 レポート

Vol.4

4月1日付けで9名の『地域おこし協力隊』が委嘱され、町内の団体や事業所で活躍しています。各隊員の活動内容や今後の目標などを広報しゃこたんで連載しています。



今月の地域おこし協力隊

国見 祐介さん  
【(株)しゃこまる所属】

（株）しゃこまるの国見 祐介です。

（株）しゃこまるは、昨年設立したアウトドアアクティビティを提供するガイド会社です。社名の由来は、『しゃこ』さんを、『まる』ごと遊ぶ！をコンセプトに、従来の見るだけの通過型観光から、積丹の様々な魅力を体験してもらう滞在型観光を目指しています。

専門は日本山岳ガイド協会・北海道山岳ガイド協会

所属の山のガイドですが、カヤックやSUPでの海のアクティビティからマウンテンバイクで森のツーリングやキャンプなど、積丹の素晴らしい魅力を町内外の方々に体験してもらいたいという思いがあります。

現在は、子ども第三の居場所マウンテンバイク体験



の講師も務めています。

また、登山ガイド資格の他に雪崩業務従事者レベル1資格も取得しており、冬期登山やバックカントリースキーも得意分野です。積丹町での冬期プログラムも造成する予定です。

第三の居場所マウンテンバイク体験につきましては、引き続き10月も毎週水曜日に（10月5日、12日、19日）開催しますので、ぜひ参加してください。

コロナに  
負けない!

猛威を振るうコロナ変異株 BA.5  
今後の“コロナ第8波”に警戒を!

～自分の命を守る・  
家族の命を守る・社会の命を守る～

道民の”3つの行動”の徹底

## ① 日常生活

■三密回避、人との距離確保、マスク着用、手指消毒、換気を徹底しましょう。

## ② 飲食

■短時間、深酒はせず、大声を出さず、会話の時はマスクを着用しましょう。

## ③ 感染に不安を感じる時は

■ワクチン接種の有無にかかわらず、検査を受けましょう。(無症状の方に限る)

### ※ワクチン接種をご検討ください!

・若年者であっても、重症化や後遺症が生じることがありますので、積極的に3回目接種をご検討ください。

・60歳以上の高齢者など接種の対象となる方は、重症化予防のため、積極的に4回目接種をご検討ください。

積丹町のコロナワクチン  
接種状況(9月30日見込)

全町民接種対象者 1,830人	
1回目接種者数	1,599人(87.4%)
2回目接種者数	1,591人(86.9%)
3回目接種者数	1,431人(78.2%)
4回目接種者数	729人(39.8%)

## 北海道の状況

【累計感染者数】  
737,958名

【死亡者数】  
2,575名

-9月26日現在(道公表)-

## 北後志感染制御センター

「余市協会病院」でPCR検査

### ●検査予約

月曜日～金曜日に予約受付(当日不可)

### ●検査当日に持参するもの

本人確認書類(運転免許証、健康保険証など)

### 【問合わせ先】

余市協会病院 TEL 0135-23-3126

## ほくでんネットワーク

余市ネットワークセンターからのお便り

### ほくでんネットワークはどんな会社なの?

→2020年4月に設立した「一般送配電事業」を担う会社です。

電柱や電線の保守・保安などを行い電気の安定供給に努めています!

### ほくでんネットワークは以下のお問合わせを承ります!

- 停電に関すること
- 電柱・電線などの設備に関すること
- 計測器箱や板の破損・脱落
- 引込線・計測器撤去
- 電気設備にあるカラスの営巣撤去

※なお、電気契約の開始・廃止、名義・支払方法・アンペアの変更などは、お客さまがご契約している小売電気事業者(電気を販売する事業者)へ直接お問い合わせください。

### 【問合わせ先】

ほくでんネットワーク  
余市ネットワークセンター TEL 0120-06-0593

## 北海道原子力防災訓練のお知らせ

令和4年度北海道原子力防災訓練を次のとおり実施します。

万が一の原子力災害に備え、北海道と後志管内13町村、関係機関が連携して防災技術の向上を高め、住民の皆様の防災意識の高揚と原子力防災に関する理解促進を図ることを目的として開催します。

訓練当日は、IP告知端末機を活用した広報訓練等を実施する予定ですので、ご理解とご協力をお願いします。

詳細は、別途配布するリーフレット等をご覧ください。

### ■令和4年10月31日(月) 9:00～15:00

※新型コロナウイルス感染症の拡大状況や実災害により訓練内容を変更・中止する場合があります。



【問合わせ先】役場総務課 TEL 44-2112